

## ご挨拶

三次市立吉舎中学校に校長として赴任して2年目となりました。

昨年度は、コロナ禍のため、思うように教育活動をする事ができないことが多かったですが、2年ぶりに体育祭を、(無観客ではありましたが、)行うことができました。生徒たちにとって、中学校3年間で体験する行事や活動の一つ一つが成長につながり、将来への糧となります。また、伝統を後輩に伝える大切な場、機会となります。

今年度は、そういった教育活動がしっかりと行えるよう願っています。

さて、学校教育目標を昨年度までの「夢や志を持ち 心豊かに 自己新記録を目指す生徒の育成」を発展させ、「志」と「貢献」をキーワードとして、今年度から「**志高く学び 吉舎に貢献する生徒の育成**」としました。

広島県教育委員会は、広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力を、「自己を認識し 自分の人生を選択し 表現することができる力」と示しています。また、令和5年度から広島県の公立高等学校の入学者選抜制度が変わります。

これまで以上に、生徒たちは「自己認識」「自己開示」「自己表現」「自己実現」へとステップアップしていかなければなりません。

そのためにも、自分はどう生きていきたいのかをしっかりと考え、志をもって主体的に深く学び、中学校3年間で過ごしてもらいたい、また、今の自分を育ててくれた郷土「吉舎」を愛し、自分にできる貢献をしようとする生徒になってもらいたいという思いを強くしています。

吉舎学区の特性である保小中高連携を活性化するとともに、現在準備を進めているコミュニティ・スクールにより、今後より一層、保護者・地域と連携を密にし、いっしょに、「きさの子」を育て、「地域にとって、なくてはならない学校づくり」を進めていきます。

今年度も保護者・地域の皆様のご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和4年4月1日 三次市立吉舎中学校 校長 名越 隆樹

